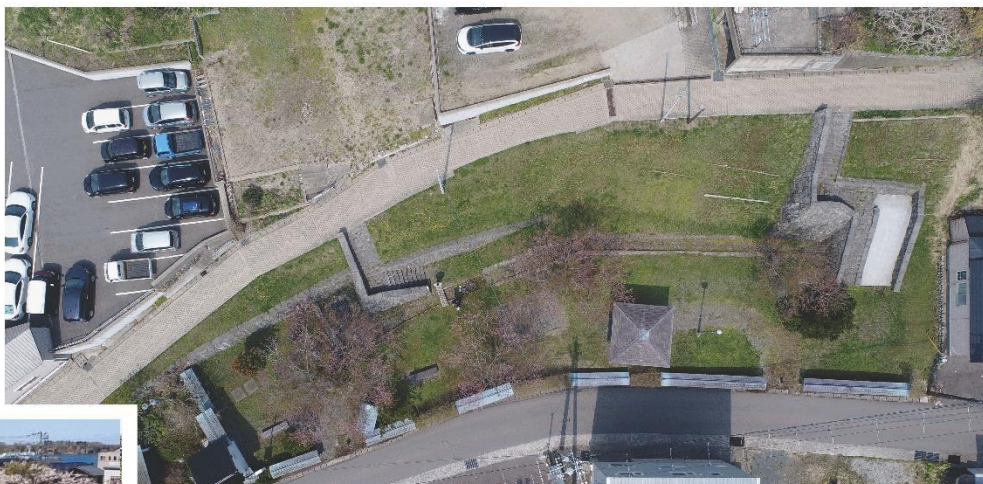


News Letter (VOL. 6)

編集
建設水道課都市計画係



九艘川（くそうがわ）公園 魅力化プロジェクト

「ご存知ですか？」「九艘川公園」

九艘川公園は、歴史を生かすまちづくり事業の関連事業として、30年近く前に整備された中歌町にある公園です。

古風な板塀で囲まれ、公園内には丸太でつくられたあずま屋が建てられているほか、すべり台などもあります。

しかし、財政的な問題から、トイレなどの設備が休止されているなど、管理の面で様々な課題を抱えており、利用者はあまり多くないのが現状です。

住民参加で魅力的な空間づくり

こうした九艘川公園の現状を踏まえ、町では、令和元年度から九艘川公園の「魅力化プロジェクト」を進めております。

このプロジェクトは、住民参加の公園づくりを通じて、継続的に人が集い憩う空間としての公園を目指して、「できることから少しずつ実行に移す」取り組みを前進させていこうというものです。

令和元年度には、計四回のワークショップを開催し、具体的なプラン案がまとまりました。

令和二年度には、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、桜の剪定に適した十一月に一回

だけの開催となりましたが、剪定班とクリスマスオーナメント制作班に分かれて心地良い汗を流しました。

また、第一回から進行役を務めている函館市都市景観審議会委員の泉花奈さんを招いての「意見交換ワーク（自分が記者となつてミライ新聞記事を書いての発表）」も行いました。

最後に、約一か月前のクリスマスに合わせ、参加者全員で公園内のイチイの木に飾り付けを行いました。

令和三年度プロジェクト始動！

今年度の目標は「九艘川公園に関わる人を増やす！」です。

どなたでも自由にご参加いただけます。花がお好きな方、まちづくりに関心のある方、仲間づくりをしたい方など、老若男女を問いません。ご家族での参加、小・中学生や高校生のご参加、グループでのご参加でもOKです。

令和三年度のプロジェクトの開催は九月からの予定です。

詳しい日程や内容の詳細は、町広報九月号折り込みチラシで改めてお知らせいたします。

「景観ポイント環境整備ワークショップのフィールドを九艘川公園へ！」

北海道建築士会檜山支部などで構成する檜山景観プラットフォームは七月十九日、江差小学校（六年生対象）で今年度の第一回目のワークショップを開催しました。

郷土学習の一環として平成二十二年度から開催し、今年で十二年目。活動を通して町内の歴史ある街並みなどについて学び、同町にふさわしい景観について「ものづくり」を楽しみながら理解を深める事業（本年度は一人掛け椅子の側面に町の名所などの絵を描いて十・基作る）。

これまでは一休み公園（本町）を中心に活動してきましたが、同公園の整備が一段落したことからは、フィールドを九艘川公園に移して彩ります。二回目のワークショップは八月二十四日で、椅子への着彩と電動工具を使用するのビス打ち体験もします。

プロジェクトにご参加ください！

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

参加希望がございましたら左記までお知らせください。

問い合わせ・連絡先

建設水道課都市計画係

☎ 五二一六七七一四

令和元年度



(第1回：現地視察)



(第2回：ビジョンを考える)



(第3回：アクションプランを考える)



(第4回：具体的な取組アイデアの発表)

令和2年度



(第1回：桜の木の剪定班＝こぶを切るだけでこんなにスッキリ！)



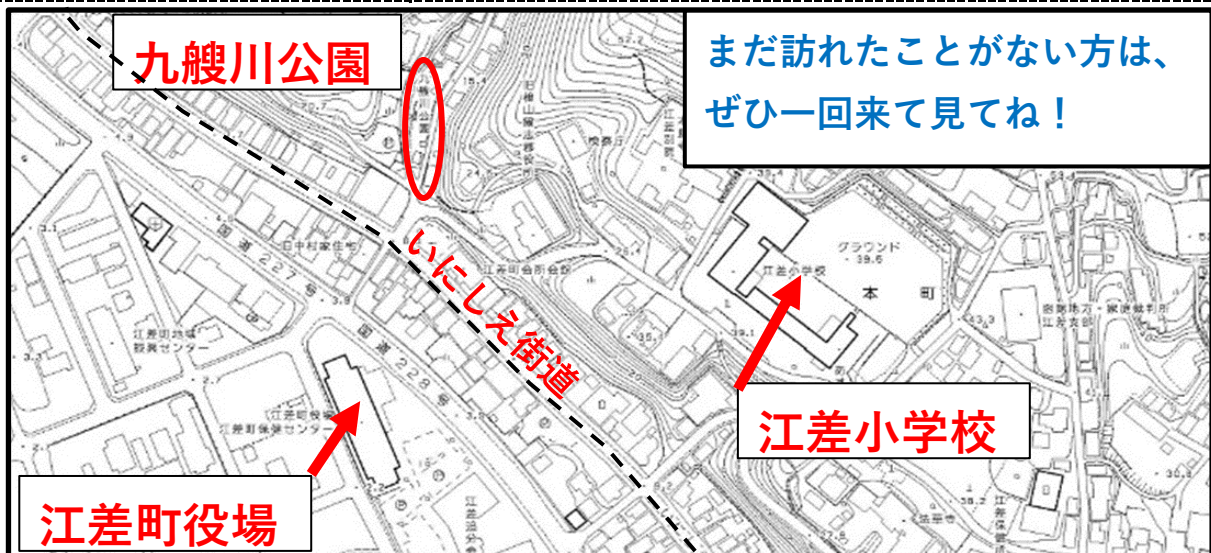
(第1回：オーナメント制作班＝3種類の作品を制作！)



(第1回：参加者全員で園内のイチイの木に飾り付け！)



(令和3年度：第1回景観ポイント環境整備ワークショップ＝グループのテーマはかもめ島で下絵の完成発表の様子)



九艘川公園

まだ訪れたことがない方は、
ぜひ一回来て見てね！

江差町役場

いにしえ街道

江差小学校